

No	33									
指標名	職員非喫煙率									
定義	$\frac{\text{(分子)非喫煙と回答した職員数}}{\text{(分母)喫煙に関するアンケートに回答した職員数}}$									
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>男性 (%)</th> <th>女性 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015年度</td> <td>75.4%</td> <td>96.2%</td> </tr> <tr> <td>2017年度</td> <td>87.3%</td> <td>95.5%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	男性 (%)	女性 (%)	2015年度	75.4%	96.2%	2017年度	87.3%	95.5%
年度	男性 (%)	女性 (%)								
2015年度	75.4%	96.2%								
2017年度	87.3%	95.5%								
コメント (解説)	<p>2015年度男性職員の非喫煙率75.4%、女性職員の非喫煙率96.2%でした。 2017年度男性職員の非喫煙率87.3%、女性職員の非喫煙率95.5%でした。 分母がアンケートに回答した職員数となるため、対象が全職員でない為に単純に比較はできませんが、男性職員に関しては2015年より非喫煙率が約10%増加しています。 女性職員に関しては微小ですが2015年より非喫煙率が減少しています。 全国的にも喫煙と健康に関する意識の高まりなどにより、年々非喫煙率は増加しています。 喫煙による自分自身及び他者への影響を理解し、非喫煙率増加を目標としていければと考えます。</p>									